



座間小キャラクター  
ざまたん

# 校長のつぼやき<sup>ぶ?</sup>

座間市立座間小学校  
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちよつとずつ、つがやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが、なのでつぼやき…。

## 芸術鑑賞会



6月5日、スティールパンオーケストラのPAN NOTE MAGIC が来校し演奏を届けてくれました。本場、トリニダード・トバゴで修業してきたというだけに素晴らしい演奏力。また、子どもの心をつかむのも上手。さすがプロです。

日テレの「世界の果てまでイッテQ」に出演したことがあると聞いたときの子どもたちの反応はすさまじく、テレビの威力を思い知りました。

子どもたちが大好きな映画音楽からクラシック音楽、スティールパンが生まれるまでの歴史などなど…。レパートリー豊富で子どもたちを飽きさせません。

子どもたち全員がハンカチをぐるぐる振って盛り上がる様子は、さながら人気バンドのライブと言った感じ。公演の最後にはアンコールの嵐！

「演奏する曲はないしょ…」といって始まったのが、本校の校歌でした。

何も言わなくても大合唱になり大興奮の1時間でした。こういうのいいなあ、とつくづく感じます。6年間で様々なジャンルの芸術に触れさせてあげたいものです。



## 畳のある図書室



地元の畳屋さんから御寄贈いただき、図書室に畳の間ができました。左の写真です。しっかりとした枠までつけてくださいました。フローリングの部屋に、あえてこしらえた畳スペースのようでおしゃれです。畳が置かれたことで先進的な図書館！になりました。新品なので井草の香りがたまりません。新築の家に来たようです。

下の写真は、多目的室の様子です。この畳の上で、本を読むもよし、まったりするもよし、心地よく過ごしてほしいです。

この畳のすごいところは、ヘリです。オリジナルのひまわり柄になっています。かわいいです。



昔、ほとんどの家に畳はありましたが、今は畳の間がない家も増えてきているようです。私が子どもの頃は、敷居と同じく畳のヘリを踏んではいけないと言われました。



「痛む」という以外にも理由があるようです。昔は、このヘリの部分に高価な材料が使われていたり、その家の家紋やゆかりの模様が描かれていたりして、それを踏んで歩くのは無礼ということになるということです。物や心を大切にす日本人らしさを感じます。